

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和3年4月30日
住所 京都府京都市左京区田中門前町7番地	氏名 学校法人 京都情報学園 理事長 長谷川 亘 電話 075-762-2030

京都市地球温暖化対策条例 ■第36条第1項 □第36条第3項 □第39条第1項 □第39条第2項において準用する同条例第36条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		■ 新築 □ 増築		
工事着工予定年月日		令和 3 年 6 月 1 日		
工事完了予定年月日		令和 4 年 7 月 31 日		
建築物 の概要	名 称	京都情報大学院大学新校舎新築工事		
	所 在 地	京都府京都市左京区田中門前町1番地		
	構 造	鉄骨造	階 数	地上4階地下1階
	敷地面積	1828.64平方メートル	高 さ	17.65メートル
	建築面積	1469.72平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	5302.18平方メートル (0平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅		
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等	4724.40平方メートル	
		飲 食 店 等	240.71平方メートル	
		集 会 所 等		
工 場 等	337.07平方メートル			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.0 ランク=B+		



温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 , 屋 根 又 は 床 の 断 熱	断熱性能の高い外皮材料を使用
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	複層ガラス採用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率な設備機器の採用によるCO2の削減 (高効率な空冷ヒートポンプエアコン)
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備
■ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	有害物質を含まない防水プライマーの採用
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材の採用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器を採用
□ 雨 水 , 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外壁にタイル張り耐用年数40年 空調・給排水配管はVLP、VPを採用している
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	壁にビニルクロス、床に長尺塩ビシートやタイルカーペットなど、維持管理に配慮している
□ 緑 化 の 実 施	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

